

キャッシュカードや暗証番号の管理にご注意ください

最近、キャッシュカードの盗難や偽造による不正な払出しの被害が増加しています。被害を未然に防ぐために、キャッシュカードの暗証番号は、他人に推測されにくいものをお使いください。

生年月日 電話番号 住所の地番 自動車ナンバー

といった暗証番号は見破られるおそれがあります。

(たとえば、生年月日や住所の地番は、運転免許証で確認できます。)

万一、推測されやすい番号をお使いの場合は、すみやかに変更されることをお勧めいたします。なお、変更のお手続きをご希望の方は、お取引店へお問合せください。

- ・信用金庫のお取引以外で暗証番号を使用する場合は、キャッシュカードの暗証番号と異なる番号を使用することをお勧めします。
- ・現金の引出しなどの際に、暗証番号を後ろから盗み見られたり、他人に知られたりしないようご注意ください。
- ・ATMのご利用明細はむやみにお捨てにならず、大切にお持帰りください。
- ・通帳のご記帳はできるだけ頻繁に行い、不審な取引がないかご確認ください。
- ・暗証番号を他人に教えるなどの行為は、絶対に行わないでください。なお、信用金庫職員、警察官などが、店舗外や電話などで暗証番号をお尋ねすることはありません。不審な場合には、直ちにお取引店へご照会ください。
- ・キャッシュカードも、通帳や印鑑と同様大切なものであり、厳重な管理をお願いいたします。また、長時間お手もとからお離しになれる際は、十分にご注意ください。